

平成17年12月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

上場会社名 日本マクドナルドホールディングス株式会社

(URL <http://www.mcd-holdings.co.jp/>)



平成17年11月1日
(コード番号:2702 JQ)

代表者 役職名 代表取締役会長兼社長 氏名 原田 泳幸
 問合せ責任者 役職名 経理グループ部長 氏名 池田 哲司

TEL:(03)6911-6061

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 :有
 (内容) 法人税等の計上基準については簡便な方法を採用しています。
 ②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 :無
 ③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 :無

2. 平成17年12月期第3四半期累計(9か月間)財務・業績の概況(平成17年1月1日～平成17年9月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)金額は百万円未満を切捨

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年12月期第3四半期	240,306	4.5	1,699	△ 61.2	1,219	△ 70.9
16年12月期第3四半期	229,891	3.2	4,382	181.4	4,190	287.7
(参考)16年12月期	308,079	2.8	7,244	154.9	7,277	283.7

	四半期(当期)純利益 又は四半期純損失(△)		1株当たり四半期(当期)純利益 又は1株当たり四半期純損失(△)		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
17年12月期第3四半期	△ 137	—	△ 1	04	—	—
16年12月期第3四半期	2,045	204.0	15	38	—	—
(参考)16年12月期	3,680	—	27	68	—	—

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(注)金額は百万円未満を切捨

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
17年12月期第3四半期	184,743	135,247	73.2	1,017	20
16年12月期第3四半期	192,294	138,378	72.0	1,040	76
(参考)16年12月期	190,909	140,174	73.4	1,054	26

【連結キャッシュ・フローの状況】

(注)金額は百万円未満を切捨

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等 物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年12月期第3四半期	6,764	△ 3,840	△ 1,150	10,146
16年12月期第3四半期	△ 4,999	△ 3,207	1,292	8,876
(参考)16年12月期	800	△ 4,266	△ 3,964	8,355

【参考】平成17年12月期の連結業績予想(平成17年1月1日～平成17年12月31日)

(注)金額は百万円未満を切捨

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	322,060	1,460	50

(参考) 1株当たりの予想当期純利益(通期) 0円 38銭

※上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

3. 平成17年12月期第3四半期 経営成績及び財政状態の概況

(1) 経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等

当社グループの基幹ビジネスである日本マクドナルド株式会社のハンバーガーレストラン事業では、「ブランドの再構築」「店舗体験の向上」「組織力の更なる向上と人材の育成」に加え、当期は同社が従来から持つ強みである「バリュー」「サービス」「ファミリー」に重点を置いた戦略を策定実行しております。同社は、4月19日より全国の店舗で、「マクドナルドの見えないメニュー、はじまる。」をスローガンに一連の新しい施策をスタートさせました。グローバルなマクドナルドの“強み”を基盤に、お客様へ有形の価値と無形の価値を合わせた、お客様の期待を超える最高のバリューを提供することにフォーカスした施策です。

この戦略の第1の目的は、過去8年間に失ったマーケットシェアを回復することです。新規のお客様のほか、しばらく足が遠のいていたお客様に再び来店していただき、第2四半期(4月～6月)の来店客数は、前年同期比14.9%増と大幅に伸び、第3四半期(7月～9月)も11.4%増と、高い水準を続けています。一方、客単価は下落しましたが、その後、順次打ち出した施策により回復してきております。

しかしながら、8月1日より新勤務時間管理方式を導入したことに伴い、当期及び過去の会計期間に係る人件費等の当中間期への計上を行うとともに、売上見通しの見直しを行ったことにより、9月30日に通期連結業績予想を修正し、現在に至っております。

店舗展開につきましては、出店数は、トラディショナル店舗(標準店舗)36店舗、サテライト店舗(メニュー限定小型店舗)1店舗の合計37店舗、閉店数は、トラディショナル店舗(標準店舗)12店舗、サテライト店舗(メニュー限定小型店舗)26店舗の合計38店舗となり、当第3四半期末の総店舗数は3,773店舗(平成16年12月末比純減1店舗)となっております。

以上のような活動の結果、システムワイドセールス(直営店舗とフランチャイズ店舗の合計売上高)は、3,049億8百万円(前年同期比2.9%増)となり、連結売上高は、2,403億6百万円(前年同期比4.5%増)となり、連結経常利益は、12億19百万円(前年同期比70.9%減)となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等

当第3四半期末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、101億46百万円(前連結会計年度比14.3%増)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は67億64百万円(前年同期は49億99百万円の使用)となりました。これは、税金等調整前四半期純損失が30百万円(前年同期の税金等調整前四半期純利益は36億66百万円)であったことと、前年同期は経営役務契約解約金など特殊要因による支払が109億95百万円あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は38億40百万円(前年同期比19.7%増)となりました。これは、主に店舗設備等の取得による支出が53億92百万円、敷金・保証金の差入による支出が10億35百万円あった一方、敷金・保証金の回収による収入が28億17百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は11億50百万円(前年同期は12億92百万円の取得)となりました。これは、主に短期借入金による純増額が40億円あった一方、長期借入金の返済による支出12億50百万円及び配当金の支払による支出39億円があったためであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

現時点では、9月30日に公表しました通期連結業績予想に変更はありません。

<添付資料>

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	期 別	当第3四半期末 (平成17年9月30日)		前連結会計年度末 (平成16年12月31日)		増 減 (△印減)	前第3四半期末 (平成16年9月30日)	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額	構成比
(資 産 の 部)								
I 流動資産			%		%			%
1. 現金及び預金		10,146		8,355		1,790	8,876	
2. 売掛金		5,961		7,762		△ 1,800	6,295	
3. たな卸資産		2,741		2,721		19	2,846	
4. 繰延税金資産		788		788		—	2,867	
5. その他		4,873		4,910		△ 37	5,756	
6. 貸倒引当金		△ 73		△ 94		21	△ 106	
流動資産合計		24,437	13.2	24,444	12.8	△ 6	26,534	13.8
II 固定資産								
1. 有形固定資産								
(1) 建物及び構築物		37,966		38,435		△ 468	38,266	
(2) 機械及び装置		8,747		9,267		△ 520	9,119	
(3) 工具器具及び備品		4,618		5,568		△ 949	5,713	
(4) 土地		16,820		16,820		—	16,829	
(5) 建設仮勘定		233		118		114	4	
有形固定資産合計		68,386	37.0	70,209	36.8	△ 1,823	69,933	36.4
2. 無形固定資産								
(1) 営業権		1,164		1,063		100	982	
(2) その他		3,768		4,046		△ 277	4,239	
無形固定資産合計		4,933	2.7	5,109	2.7	△ 176	5,222	2.7
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券		6,284		7,902		△ 1,618	7,636	
(2) 長期貸付金		74		99		△ 24	87	
(3) 繰延税金資産		4,328		3,787		541	4,388	
(4) 再評価に係る繰延税金資産		1,925		1,925		—	1,923	
(5) 敷金・保証金		70,261		72,153		△ 1,891	72,947	
(6) その他		5,268		6,447		△ 1,179	5,474	
(7) 貸倒引当金		△ 1,157		△ 1,170		12	△ 1,854	
投資その他の資産合計		86,986	47.1	91,145	47.7	△ 4,159	90,603	47.1
固定資産合計		160,305	86.8	166,465	87.2	△ 6,159	165,759	86.2
資産合計		184,743	100.0	190,909	100.0	△ 6,166	192,294	100.0

(注) 増減は当第3四半期末と前連結会計年度末との比較で表示しております。

(単位:百万円)

科目	期別	当第3四半期末 (平成17年9月30日)		前連結会計年度末 (平成16年12月31日)		増減 (△印減)	前第3四半期末 (平成16年9月30日)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	金額	構成比
(負債の部)								
I 流動負債			%		%			%
1. 支払手形及び買掛金		13,953		16,125		△ 2,172	14,822	
2. 短期借入金		9,000		5,000		4,000	9,000	
3. 1年以内返済予定長期借入金		—		1,250		△ 1,250	2,500	
4. 未払金		8,842		11,660		△ 2,818	7,436	
5. 未払費用		7,194		6,640		554	6,718	
6. 未払法人税等		202		105		96	1,349	
7. 賞与引当金		2,946		1,600		1,345	3,864	
8. その他		4,599		5,659		△ 1,060	5,210	
流動負債合計		46,738	25.3	48,042	25.2	△ 1,303	50,900	26.5
II 固定負債								
1. 長期借入金		500		500		—	500	
2. 退職給付引当金		1,092		874		218	789	
3. 役員退職慰労引当金		43		76		△ 33	67	
4. 預り保証金		1,121		1,240		△ 119	1,657	
固定負債合計		2,757	1.5	2,692	1.4	65	3,015	1.5
負債合計		49,496	26.8	50,734	26.6	△ 1,238	53,915	28.0
(資本の部)								
I 資本金		24,113	13.0	24,113	12.6	—	24,113	12.5
II 資本剰余金		42,124	22.8	42,124	22.1	—	42,124	21.9
III 利益剰余金		68,634	37.2	72,760	38.1	△ 4,126	71,122	37.0
IV 土地再評価差額金		△ 2,806	△ 1.5	△ 2,806	△ 1.5	—	△ 2,804	△ 1.4
V その他有価証券評価差額金		3,182	1.7	3,983	2.1	△ 800	3,822	2.0
VI 自己株式		△ 0	△ 0.0	△ 0	△ 0.0	—	△ 0	△ 0.0
資本合計		135,247	73.2	140,174	73.4	△ 4,927	138,378	72.0
負債及び資本合計		184,743	100.0	190,909	100.0	△ 6,166	192,294	100.0

(注) 増減は当第3四半期末と前連結会計年度末との比較で表示しております。

<添付資料>

2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	当第3四半期 (自 平成17年1月1日 至 平成17年9月30日)		前第3四半期 (自 平成16年1月1日 至 平成16年9月30日)		増 減 (△印減)	前連結会計期間 (自 平成16年1月1日 至 平成16年12月31日)	
		金 額	構成比 %	金 額	構成比 %	金 額	金 額	構成比 %
I 売上高		240,306	100.0	229,891	100.0	10,414	308,079	100.0
II 売上原価		213,515	88.9	199,252	86.7	14,263	266,339	86.5
売上総利益		26,790	11.1	30,639	13.3	△ 3,848	41,740	13.5
III 販売費及び一般管理費		25,091	10.4	26,256	11.4	△ 1,165	34,496	11.1
営業利益		1,699	0.7	4,382	1.9	△ 2,683	7,244	2.4
IV 営業外収益		991	0.4	1,056	0.4	△ 64	1,543	0.5
V 営業外費用		1,471	0.6	1,248	0.5	222	1,509	0.5
経常利益		1,219	0.5	4,190	1.8	△ 2,971	7,277	2.4
VI 特別利益		252	0.1	419	0.2	△ 167	845	0.3
VII 特別損失		1,501	0.6	943	0.4	557	1,450	0.5
税金等調整前四半期(当期)純利益 又は税金等調整前四半期純損失(△)		△ 30	△ 0.0	3,666	1.6	△ 3,696	6,672	2.2
法人税等		107	0.1	1,621	0.7	△ 1,513	2,991	1.0
四半期(当期)純利益 又は四半期純損失(△)		△ 137	△ 0.1	2,045	0.9	△ 2,182	3,680	1.2

(注) 増減は当第3四半期と前第3四半期との比較で表示しております。

<添付資料>

3. (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	当第3四半期	前第3四半期	前連結会計期間
		(自 平成17年1月1日 至 平成17年9月30日)	(自 平成16年1月1日 至 平成16年9月30日)	(自 平成16年1月1日 至 平成16年12月31日)
		金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)		△ 30	3,666	6,672
減価償却費		6,527	6,831	9,005
引当金の増減額(減少:△)		1,547	2,873	803
店舗閉鎖損失引当金の増減額(減少:△)		—	△ 126	△ 298
未回収商品券収入		△ 202	△ 128	△ 169
受取利息及び配当金		△ 164	△ 183	△ 201
支払利息		16	40	52
持分法による投資損益		△ 14	△ 39	△ 50
固定資産除却損		1,140	627	1,188
売掛金の増減額(増加:△)		1,800	1,470	9
たな卸資産の増減額(増加:△)		△ 19	△ 145	△ 20
フランチャイズ店舗の買取に係る 営業権の増減額(増加:△)		△ 100	△ 39	△ 121
その他の資産の増減額(増加:△)		1,515	102	△ 777
買掛金の増減額(減少:△)		△ 741	△ 270	622
支払手形の増減額(減少:△)		△ 1,430	△ 1,554	△ 1,144
未払費用の増減額(減少:△)		546	182	99
その他の負債の増減額(減少:△)		△ 3,657	△ 7,132	△ 3,350
その他		12	59	△ 283
小計		6,745	6,233	12,035
利息及び配当金の受取額		135	160	163
利息の支払額		△ 8	△ 36	△ 43
希望退職者特別退職金の支払額		—	△ 3,551	△ 3,551
経営役務契約解約金の支払額		—	△ 6,249	△ 6,249
マック・ビジョン事業撤退に伴う支払額		—	△ 1,195	△ 1,195
法人税等の支払額		△ 108	△ 360	△ 359
営業活動によるキャッシュ・フロー		6,764	△ 4,999	800

(単位:百万円)

科 目	期 別	当第3四半期	前第3四半期	前連結会計期間
		(自 平成17年1月1日 至 平成17年9月30日)	(自 平成16年1月1日 至 平成16年9月30日)	(自 平成16年1月1日 至 平成16年12月31日)
		金 額	金 額	金 額
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
店舗設備等の取得による支出		△ 5,392	△ 5,863	△ 7,888
店舗設備等の売却による収入		626	1,251	1,651
敷金・保証金の差入れによる支出		△ 1,035	△ 405	△ 601
敷金・保証金の回収による収入		2,817	3,574	4,560
貸付金の回収による収入		14	22	33
関係会社への貸付による支出		—	△ 650	△ 650
情報システムの開発による支出		△ 842	△ 1,081	△ 1,529
その他		△ 30	△ 55	156
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 3,840	△ 3,207	△ 4,266
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入れによる純増減額		4,000	9,000	5,000
長期借入金の返済による支出		△ 1,250	△ 3,750	△ 5,000
配当金の支払による支出		△ 3,900	△ 3,957	△ 3,964
自己株式の取得による支出		—	△ 0	△ 0
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 1,150	1,292	△ 3,964
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		17	1	△ 2
V 現金及び現金同等物の増加額(減少額:△)		1,790	△ 6,913	△ 7,433
VI 現金及び現金同等物の期首残高		8,355	15,789	15,789
VII 現金及び現金同等物の期末残高		10,146	8,876	8,355